

# 令和5年度予算の概要

## “つくるう 羽ばたく千歳の未来” 予算



令和5年7月  
北海道千歳市

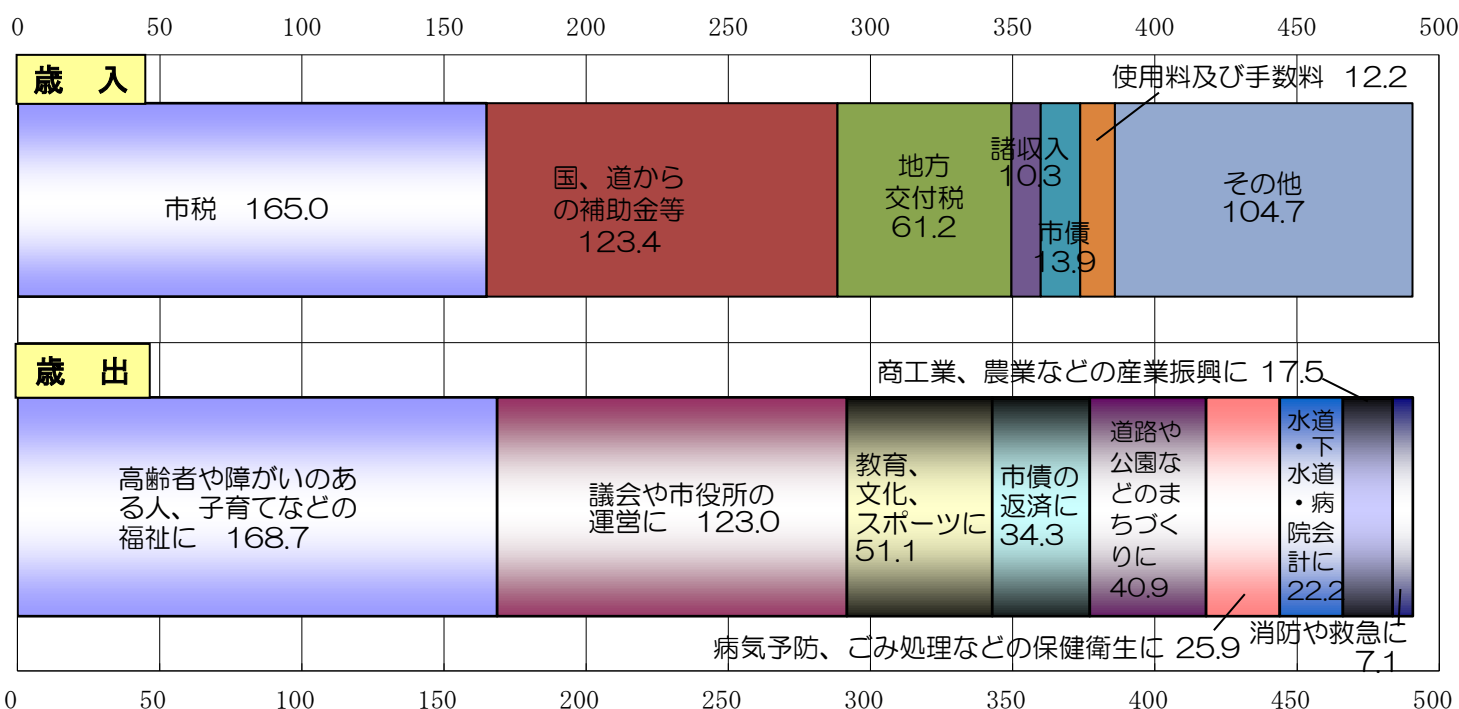
# 令和5年度各会計予算の状況

## 全会計 849億2千万円

一般会計  
490億7千万円

税金などの収入で市民生活や教育、福祉などの基本的な事業を行う会計です。

(単位：億円)



特別会計  
154億1千万円

料金や保険料などの収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。

公営企業会計  
204億4千万円

民間企業と同じように、独立採算性を原則としている会計です。

国民健康保険	79億4,968万円
土地取得事業	38万円
公設地方卸売市場事業	6,400万円
霊園事業	2,503万円
介護保険	60億8,576万円
後期高齢者医療	12億8,797万円

水道事業	42億3,124万円
下水道事業	76億8,955万円
病院事業	85億2,116万円

全会計予算額849億2千万円については、当初予算のほか、政策予算を含む令和5年度第1回～第4回までの補正額の合計となります。



# 千歳市の一般会計予算を目的別に、 市民1人あたりの金額に置き換えると…

1人あたり **50万2千円**

(令和5年度一般会計予算を、令和5年7月1日現在の人口97,757人で割ったもの。)

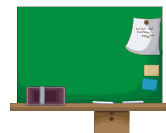
高齢者や障がいのある人、子育てなどの福祉のために  
17万3千円



議会や市役所の運営のために  
12万6千円



教育、文化、スポーツの振興のために  
5万2千円



市債(借金)の返済のために  
3万5千円



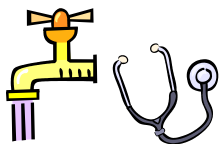
道路や公園などのまちづくりのために  
4万2千円



病気予防、ごみ処理などの保健衛生のために  
2万6千円



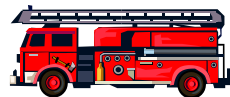
水道・下水道、病院会計に  
2万3千円



商工業、農業などの産業振興のために  
1万8千円

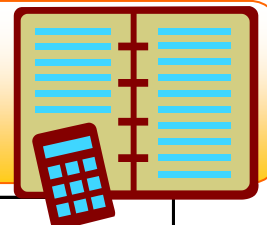


消防や救急のために  
7千円



※千歳市の借金残高(約302億円)を市民1人あたりに換算すると、約30万8千円になります。

# 市民1人あたりの金額を性質別に、 家計簿に置き換えると…



## 千歳市の家計簿

支出		収入	
食費 (人件費)	6万9千円	給料 (市税)	16万9千円
光熱水費・電話代 (物件費)	10万4千円	諸手当 (国・道支出金)	12万6千円
医療費 (扶助費)	12万4千円	家族からの仕送り (地方交付税、交付金、譲与税)	13万6千円
仕送り・小遣い (補助費等、投資・出資、繰出金、貸付金)	10万9千円	同居家族からの収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	1万3千円
貯金の積み立て (積立金)	4千円	財産の運用による収入 (財産収入)	7千円
家の改修、家電の購入 (維持補修費、投資的経費)	5万7千円	貯金の活用 (繰入金、繰越金)	2万6千円
ローンの返済(元利) (公債費)	3万5千円	親類からの返済金など (諸収入)	1万1千円
		新たなローン借入 (市債)	1万4千円
	<b>50万2千円</b>		<b>50万2千円</b>

# 令和5年度の主な実施事業

## 1. あたたかさとつながりを心で感じられるまち

<b>子ども医療費助成事業費</b>	<b>2億1,706万円</b>	<b>医療的ケア児支援事業費</b>	<b>111万2千円（新規）</b>
子ども医療費の助成対象範囲を拡大し、令和5年8月診療分より、小学生までの医療費を原則無料とします。		協議会を運営し、医療的ケア児とその家族が直面する課題やその対応策の検討を行うほか、障害児通所支援事業所等に訪問看護ステーションの看護師を派遣し、医療的ケアを行います。	
<b>教育・保育施設使用済みおもちゃ処分推進事業費</b>	<b>1,347万3千円（新規）</b>	<b>産前・産後ケア事業費</b>	<b>770万円</b>
教育・保育施設で生じる使用済みおもちゃを各施設内で処分できるよう、保管箱購入費用や廃棄物処理費用を支援します。		「訪問型」の利用対象年齢を「出産後1年」まで拡充するほか、「デイサービス型」の委託料単価を増額し、受入体制の強化を図ります。	
<b>妊婦歯科健康診査事業費</b>	<b>141万3千円（新規）</b>	<b>出産・子育て応援事業費</b>	<b>4,026万2千円（新規）</b>
妊娠期における口腔ケアの重要性に鑑み、妊婦の方の歯科健診の初回受診料を助成することにより、健診受診率の向上を図ります。		妊娠期から出産・子育て期における「伴走型相談支援」の充実を図るとともに、「経済的支援」として妊娠届出面談時と出産届出時（赤ちゃん訪問）に各5万円（合計10万円）を給付します。	

（他の主な実施事業）

- ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定経費
- ・在宅福祉総合センター施設修繕事業費
- ・地域生活支援事業費
- ・障がい者事業所感染症予防対策推進事業費
- ・早期療育事業費
- ・学童クラブ事業費
- ・ひとり親家庭等医療費助成事業費
- ・食育推進計画策定業務経費
- ・初回産科受診料支援事業費 など
- ・緊急通報システム整備事業費
- ・高齢者事業所感染症予防対策推進事業費
- ・障がい者計画・障がい福祉計画策定経費
- ・総合福祉センター管理運営業務経費
- ・子ども・子育て支援事業計画推進事業費
- ・保育環境改善等事業費
- ・ほくおう児童館改修事業費
- ・自殺対策計画策定業務経費
- ・祝梅在宅福祉センター空調設備整備事業費
- ・自立支援給付事業費
- ・重度心身障害者医療費助成事業費
- ・児童扶養手当給付事業費
- ・特定教育・保育施設給付事業費
- ・防犯対策強化整備事業費
- ・生活保護事業費
- ・健康増進計画策定業務経費

## 2. 豊かな自然を育み快適で住みよいまち

<b>支笏湖ゼロカーボンパーク推進事業費</b>	<b>173万3千円（新規）</b>	<b>千歳美々ワールド周辺環境影響調査事業費</b>	<b>2,112万6千円（新規）</b>
支笏湖版脱炭素シナリオ「支笏湖スタイル」の構築や普及啓発などに関する業務を委託し、今年度策定する本市の「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に取り込みます。		「千歳美々ワールド」地区への半導体工場立地に伴い、周辺環境への影響を把握するため、美々川及び周辺地下水の水質調査を実施します。	

（他の主な実施事業）

- ・脱炭素化推進事業費
- ・葬斎場改修事業費
- ・ごみ集積所管理事業費
- ・避難用車両等整備事業費 など
- ・環境保全測定機器整備事業費
- ・道央廃棄物処理組合焼却施設建設事業費
- ・家庭ごみ適正排出啓発事業費
- ・共同受信施設設置事業費
- ・道央廃棄物処理組合最終処分場建設事業費
- ・計量施設整備事業費

### 3. 災害や危険から暮らしを守るまち

札幌圏共同消防通信指令システム更新整備事業費	9,464万4千円（新規）	重要給水施設耐震化事業費	500万円（新規）
札幌圏6消防本部で消防通信指令システムを共同で整備し、共同運用することにより、効果的・効率的な応援体制を確立し、消防力の強化を進めます。		地震災害が発生しても、避難所等を利用する市民などに対して速やかに給水が確保できるよう、施設の給水管の耐震化を進めます。	
消防総合庁舎大規模改修事業費	8,448万7千円	災害対応ドローン整備事業費	611万3千円（新規）
災害対策の活動拠点である消防総合庁舎の継続的な機能維持を目的に、老朽化した庁舎の改修及び機械設備を更新し、消防・救急体制の強化を図ります。		災害現場において、上空から情報収集し、災害活動方針などに役立てるため、災害対応ドローンを整備します。	

（他の主な実施事業）

- 救急備品等整備事業費
- 地域防災計画業務経費
- 消防備品等整備事業費
- 新型コロナウイルス感染症対策救急用資器材整備事業費
- 消防車両等更新事業費
- 消防団小型動力ポンプ更新整備事業費
- 防災無線管理運営業務経費
- 消防用ホース整備事業費
- など

### 4. 充実した学びと豊かな文化・スポーツのまち

エカシ・フチ聞き取り事業費	110万円（新規）	小中学校ICT機器等整備事業費	1億3,506万5千円
千歳アイヌの「エカシ（長老）」、「フチ（老婆）」の方々取材し、昔から伝わる風習や言い伝え、出来事などに関する話を聞き取り、若手協会員によるアイヌ文化伝承活動に活用します。		市内小中学校へのデジタルドリルの導入及び電子黒板等の更新を行い、ICT環境の充実を図ります。 ※事業費は、当初予算を除く政策予算分のみ	
青葉陸上競技場改修事業費	3,174万円（新規）	全国高等学校総合体育大会開催事業費	577万9千円（新規）
日本陸上競技連盟のルール改正に伴い、青葉陸上競技場の走路・助走路のレーン幅改修を行います。		全国高等学校総合体育大会が北海道で開催され、本市ではなぎなたの競技会場となることから、負担金を計上します。	

（他の主な実施事業）

- アイヌ政策推進事業費
- アイヌ文化発信事業費
- 学校活動支援事業費
- 中学校就学援助事業費
- 国指定史跡整備事業費
- スポーツ施設備品整備事業費
- アイヌ文化担い手育成事業費
- アイヌ文化展示物整備事業費
- 小学校就学援助事業費
- 中学校改修事業費
- 新学校給食センター整備事業費
- アイヌ文化イオル再生事業費
- 共用林野整備事業費
- 小学校改修事業費
- 地域学校協働活動推進事業費
- 学校体育館開放管理経費
- など

## 5. 地の利と資源を生かした産業のまち

<b>千歳美々ワールド整備事業費</b>	<b>1億8,031万7千円（新規）</b>	<b>次世代半導体拠点推進事業費</b>	<b>1,108万円（新規）</b>
工業団地の1つである「千歳美々ワールド」への半導体工場の立地に伴い、土地の造成等に必要な事業費を計上します。		半導体工場の立地に伴い、本市への半導体関連産業の集積に向けた企業ニーズ等の把握を行うとともに、さまざまな影響や効果を分析し、将来ビジョンの具体的検討を進めます。	
<b>経営継承・発展等支援事業費</b>	<b>300万円（新規）</b>	<b>森林整備事業費</b>	<b>2,040万5千円</b>
地域農業の経営体を継承した方に対し、経営継承後の経営発展等に関する計画を策定し、計画に基づく取組を行う場合に必要な費用を支援します。		森林や木材への理解を深める取組として、子どもたちが地元産の木材と触れ合いながら遊ぶことができるよう、ちとせっこセンターに「木の玉プール」を設置します。	
<b>官民連携まちなか活性化推進事業費</b>	<b>2,747万4千円</b>	<b>外国人旅行者誘客事業費</b>	<b>682万5千円</b>
新たに策定した「ちとせ未来ビジョン」の実現に向け、民間投資を誘発する手法を検討するため、事業者調査・分析等を委託するなど、官民連携による中心市街地の活性化を図ります。		外国語版の観光パンフレットを増刷するほか、市長のトップセールス等に関する海外旅費等を計上し、コロナ禍から回復する外国人観光客の誘致を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・ 経営安定化対策事業費
- ・ 産学官共同研究促進事業費
- ・ 商業振興支援事業費
- ・ イベント支援事業費
- ・ 排水機場施設管理経費
- ・ 企業誘致プロモーション事業費
- ・ 地域特産品等消費拡大促進事業費
- ・ 新しい生活様式に対応した観光創出事業費
- ・ 立地企業振興事業費
- ・ 中小企業対策支援事業費
- ・ 観光PR事業費
- ・ 道の駅遊具等更新事業費 など

## 6. 暮らしやすく便利な都市基盤があるまち

<b>2026ちとせ・空港開港100年記念事業費</b>	<b>1,245万円（新規）</b>	<b>GPS除雪情報システム整備事業費</b>	<b>1,489万円（新規）</b>
本市の空港が、令和8年に開港100年を迎えるにあたり、空港とまちが育んできた歴史を未来へとつなぐ取組として、市民と一体となり、千歳の魅力を発信するための各種記念事業を実施します。		除雪車両にGPSを搭載し、稼働状況をリアルタイムで把握するとともに、位置情報等を地図上で公開し、市民サービスの向上と効率的な除排雪事業の推進を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・ バス路線確保対策補助事業費
- ・ まちなか地域交流推進事業費
- ・ 防雪柵整備事業費
- ・ スタッドレスタイヤ対策事業費
- ・ 千歳駅前広場再整備事業費
- ・ 27号通整備事業費
- ・ 河川維持浚渫事業費
- ・ 青葉公園整備事業費
- ・ 公園照明灯LED化整備事業費 など
- ・ 地域公共交通利用促進事業費
- ・ 道路施設補修事業費
- ・ 市道整備事業費
- ・ 橋梁長寿命化対策事業費
- ・ 駒里柏台線外1路線舗装補修事業費
- ・ 29号通整備事業費
- ・ 新千歳空港整備事業費
- ・ 林東公園整備事業費
- ・ 次世代エアマビリティ調査・普及啓発事業費
- ・ 除雪車両等購入事業費
- ・ 千歳駅周辺交通バリアフリー地区整備事業費
- ・ 道路施設修繕事業費
- ・ 9線中通路1整備事業費
- ・ 街路灯LED化整備事業費
- ・ 市内公園整備事業費
- ・ 千歳川河川緑地整備事業費

## 7. 多彩な市民とオール千歳で挑戦するまち

キャッシュレス決済対応レジ導入事業費	1,619万4千円（新規）	コミュニティセンター管理運営業務経費	239万3千円
<p>窓口での手数料等の支払いにキャッシュレス決済対応レジを導入し、市民の利便性の向上や業務の効率化を図ります。</p>		<p>コミュニティセンターにおいて、市民団体等がオンライン会議や各種研修等を実施できるよう、公共Wi-Fiを導入します。</p> <p>※事業費は、当初予算を除く政策予算分のみ</p>	
北海道電子自治体プラットフォーム事業費	518万5千円	情報政策推進事業費	420万7千円（新規）
<p>インターネット上で公共施設の空き状況の確認や予約ができる「公共施設予約システム」について、新たにコミュニティセンター等においても利用ができるよう拡充し、利便性向上を図ります。</p> <p>※事業費は、当初予算を除く政策予算分のみ</p>		<p>DX化を推進するため、専門的な人材にアドバイザー業務を委託するなど、デジタル技術の利活用による一層の市民サービスの向上や業務の効率化を推進します。</p>	

### （他の主な実施事業）

- ・写真誌ちとせ作成事業費
- ・収納OCRシステム更新事業費
- ・ふるさと納税推進事業費
- ・向陽台支所行政事務経費
- ・総合行政システム導入事業費
- ・戸籍証明事務経費
- ・コミュニティ助成事業費（町内会備品整備）
- ・AI・RPA導入推進事業費
- ・市民協働推進事業費
- ・地方版総合戦略推進業務経費
- ・向陽台支所庁舎管理経費
- ・税証明等発行業務経費
- ・北海道知事及び北海道議会議員選挙執行経費
- ・東雲会館・末広会館管理運営業務経費 など
- ・出納事務経費
- ・ひと・まちづくり助成事業費
- ・北海道日本ハムファイターズ千歳市応援大使事業費
- ・コミュニティセンター備品整備事業費
- ・住民登録業務経費
- ・千歳市長選挙及び千歳市議会議員補欠選挙執行経費

千歳市の財政に関するお問い合わせは・・・

千歳市総務部財政課      Tel : 0123-24-0541 (直通)